

健田須賀神社

十二の神社の真ん中に

Temple
寺廟

少し複雑だが、この神社は「須賀神社」の境内に十二の神社をまとめ、その上で健田神社を統合したものと説明される。簡単に言うのなら十二の神社のまとめ役のようなものと言ってしまうだろう。位置的にも町の中心にある。境内には十二社縁起の社があり、傍には願いが叶うという結城十二社の言い伝えの説明書が掲げられている。



結城十二社 ー 願いが叶う伝説！ー
結城十二社とは、

- 牛頭天王（現須田神社）
- 住吉大明神
- 大桑大明神
- 高崎大明神
- 八幡宮
- 大明神
- 鷲宮大明神の結城七社に
- 香取神社
- 松尾神社
- 羽黒神社
- 白峯神社
- 足尾神社



十二社の言い伝えだけあって、須賀神社の境内には願いを掛けた絵馬がいっぱい。

結城七社にはそれぞれの寺をすべて参詣すると必ず願いが叶うという伝説がある。というも、この七社には、結城家七代直朝が戦の際に願をかけて周った、という経歴があるからだといわれている。また、ほかの五社を加えた十二社全てを月毎に十二月参詣すると、必ず霊験があるそう。この不思議な言い伝え、ぜひ試してみたい。

住吉神社

滝の流れる憩いの場

Shrine

市役所から程近い西の宮町にある神社。小さな滝から水の落ち込む池があり、囲んだベンチに腰掛けてくつろぐ人の姿が多く見られる。木々に囲まれ緑も多く気持ちの良い憩いの場だ。住吉神社は桜の名所としても知られている。春になり黄金桜、八重桜が花をつけると、花見客で連日賑わう。桜の時期にぜひ訪れてみたい。境内に酒造りの神、松雄神社を持つ、結城七社のひとつだ。



弘経寺

蕪村の足跡が残る

Temple
寺廟

かの俳人、与謝蕪村ゆかりの寺が、この弘経寺だ。江戸期に当地の俳人、砂岡雁后を頼ってこの寺に身を寄せていたことがあるのだ。それにちなんで境内には、雁後の墓と共に蕪村の句碑が設けられているので有名。

一五九五年、結城家十八代で徳川家康の子、康秀が建立した浄土宗の寺。浄土宗の学問所関東十八檀林の1つに数えられ、広くその名を知られた。結城市には沢山の寺があるが、この寺はそのなかでも規模が大きいほうだ。徳川家ゆかりの寺だけあり、本堂には葵の紋が見られるなどこの寺の由緒正しさを随所に感じる。

